



学校だより

# 知新っ子

旭川市立知新小学校

平成29年6月20日発行

No. 5



## 四つの「間」とは何か？

校長 川島 政吉

平成29年度が始まり3か月が経ち、知新っ子は教室で学ぶ授業だけではなく入学式・始業式・運動会、遠足などの学校行事等から集団の一員としての体験を通して数多く学び、日々成長しています。私は身近にその姿を実感でき頼もしく思います。



遠足に行ってきます！（1年生）

しかし、発達段階に応じて子どもたちは、学校だけでなく、自身自身のまわりで起きていた様々な事柄から影響を受け、いい面だけでなく、悪い面も学ぶようになるのが一般的な傾向です。

今の日本の子どもたちを見ていると、塾や習い事で忙しい、就寝・起床時刻が遅い、ゲーム・テレビ視聴の時間が長い、友達と外遊びをする時間が減っていると感じます。私は、そのことを考えると、10年以上前の教育雑誌に掲載されていた記事を思い出します。

内容は、子どもたちの世界に**時間・空間・仲間の「三間（さんま）」**が乏しくなってきた、さらに**四つ目の「間」である『手間』**をかけることも抜け落ちてきているということです。つまり、三間とは、自分の成長のために使う「時間」や、落ち着きじっくり考えることができる「空間」と心が許し合える親しい「仲間」のことで、さらに、便利になってきた現代社会では、「手間」をかけることが、無駄であるかのように言われてきていることとつながっているように感じたのです。

実際、今の子どもたちには、

- ・習字や絵などの作品を手取り早く仕上げたがる傾向が見られたり、
- ・面倒になるとリセットボタンで新しい画面に移動することが当たり前になっていたり
- ・自分の好きなものを比較的安価で、どこでも手に入れることができたり、
- ・何事も計画どおりできるような周りの大人が万全の準備を進めていたり、
- ・設計図どおりに物作りをすることができるグッズが簡単に手に入ったり、
- ・ちょっとでも設計図と違う材料や不足の道具が出てくるとクレームですぐ新しいものが届けられたりすることなどが、当たり前になってきています。

この背景には、政治・経済、文化など、様々な側面において、従来の国家・地域の垣根を越え、地球規模で資本や情報のやり取りが行われるようになり、私たちの日本社会に経済格差などの多様性をもたらす、急速な情報化や技術革新が日本人の生活を大きく変化させているという現状があります。学校現場では、低学年における学力差や運動する子どもとそうでない子どもの二極化傾向だけでなく、食習慣の乱れ等に起因する肥満や食物アレルギー等の健康課題、いじめを防止する対策等に追われています。

そこで、学校だけでなく、**家庭や地域の方々**と、**手間を惜しまず、じっくり心と体を熟成させる心の教育や体験活動**を、心安らぐ環境の中で、親しい仲間とともに充実させていくことが大切です。そうすれば一人一人の個性も生かされ、じっくりコミュニケーションをとりながら、共に高め合い、鍛え合うことができる信頼関係を育むことができると考えます。

そのためには、私たち大人が、子どもたちに対し、**小さなことを一つずつ着実に積み上げていく姿を手本として示していくことが大切**なのです。つまり、奇をてらうのではなく、**当たり前のことを当たり前**に、**手間を掛け徹底して行う**ことです。そして、学校、家庭、地域が一丸となって、子どもたちに、日常の時間の使い方、集中して学んだり遊んだりすることのできる環境、頑張りや認め合い、励まし合える仲間との出会い、手作りの楽しさや喜びを味わうことの大切さを実感させていくことで、**子どもたち自身が四つの間（時間・空間・仲間・手間）を自分たちのために生かす**ことができるようになると思います。



体育大会の練習（6年生）

今後も、**全ては知新っ子のために**、よろしくお願いします。

# 学校環境整備を行いました(3年生)～学校と地域が一体となって

6月7日(水)に知新小の3年生児童が地域の方々と共に学校前のプランターや学校裏の畑へ、花の移植を行いました。地域の方々には、大成地区青少年育成部・大成地区婦人部の皆様や花本建設株式会社の皆様など、約20名が来校されました。なお、花本建設株式会社様には、毎年、花の苗を提供していただいております。



一緒に花の移植を行うことで、地域の方々との交流がありました。最後は、学校前で集合写真を撮影しました。

## 一人一鉢運動も行っています!

全児童が一人一鉢ずつ花を育てる活動も始めました。この運動は『生命を尊重する心や責任感を養う』という大切なねらいがあります。大切に育ててほしいと思います。学校の周りは、花でいっぱいになりました。



校舎前にはたくさんの植木鉢が並びます。



6年生が1年生に植え方を教えます。

## 田植え体験(5年生)

6月2日(金)に5年生の児童が当麻町の水田で田植え体験を行いました。こめやの会・JA当麻・当麻町役場農林課の皆様が準備・指導を行ってくださいました。



みんな上手に田植えを行いました!腰が痛くなりました。

5年生が田植えをしたお米の銘柄は「きたくりん」でした。名前の由来は北海道の「きた」とクリーンをイメージする「くりん」をつなげたそうです。秋には5年生自ら収穫を行います。

## 遠足(1~4年生)

6月6日(火)に遠足が行われました。今年度から1~4年生での実施となりました。青空の下、子どもたちは楽しんで1日を過ごすことができました。



2年生の集合写真です。天気がよく緑も映えます!

### 【行き先】

- 1・2年生・・・クリスタルパーク
- 3・4年生・・・新富公園

みんな日焼けした顔で元気に学校へ帰ってきました。

# 6月

# 下旬 行事予定

20日(火)	集会①	体育大会壮行会	小学校体育大会前日練習
21日(水)	小学校体育大会	給食試食会	通常日課
22日(木)	体育大会予備日	宿泊体験学習1日目(5年生)	
23日(金)	宿泊体験学習2日目(5年生)		
26日(月)	読み聞かせ4~6年	工事現場見学会(6年生)	
28日(水)	クラブ③	歯科検診(全学年)	水曜日課
30日(金)	あそびの広場	2年生学年レクリエーション	

